

第182号

発行 大網白里市議会
〒299-3292
大網白里市大網115番地2
電話 0475 (70) 0390
発行人 大網白里市議会議長
北田 宏彦

あなたと
議会を
つなぐ情報誌

大網白里 議会だより

夏本番...



3年ぶりに海開きをした白里海水浴場

令和 4 年

第2回定例会が 開催されました

令和 4 年 第 2 回 定例会は、6 月 3 日から 6 月 24 日までの 22 日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された議案 8 件と請願 2 件、陳情 2 件の審査を行いました。議案については、すべて原案のとおり承認・可決とし、請願 2 件については採択、陳情 2 件は不採択としました。

また、議員発議による 2 件の提案があり、いずれも可決しました。

一般質問は、2 日間の日程で行われ、会派代表質問 3 会派・8 人、個人質問 7 人の議員が登壇しました。

新町名「東駒込」へ

大網白里都市計画事業
大網駅東土地区画整理事業区域内の
町名が『東駒込』に変わりました。

Topics



平成 15 年から始まった大網駅東土地区画整理事業は、全ての基盤整備が完了し、事業の最終段階である換地処分の公告を、令和 4 年 7 月に行いました。公募の中から検討委員会でも選定された新しい町名『東駒込』となりました。



市議会HPのご案内

本市議会では、開かれた議会の取り組みとして、会議録、行政視察報告書、政務活動費の報告などをHPにて公開しております。

大網白里市HP内の市議会HPをご覧ください。また、QRコードからもアクセスできます。



主な内容

- 議案等の概要を紹介..... 2
- 【常任委員会レポート】委員会の審議内容を紹介 3
- 【市政に対する一般質問】 3 会派 8 人 個人 7 人が登壇！ ... 4～8
- 採決結果一覧など..... 8

議案などの概要を詳しく紹介します

令和4年第2回定例会で話し合われた概要です。
採決結果は8ページでご確認ください。



●議案第1号 専決処分の承認を求めることについて(大網白里市市税条例等の一部を改正する条例)

概要 地方税法等の一部改正等に伴う市税条例等の一部改正

固定資産税(土地)の負担調整措置、熱損失防止(省エネ)改修工事を行った住宅への税額減額措置の拡充、住宅ローン控除の延長に伴う個人住民税からの控除など

※「専決処分」とは、地方自治法の規定に基づき、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がない場合などに、議会の議決を経ることなく市長が処理することができるというものです。この場合、直近において開かれる議会において報告の上、その承認を求めなければならないとあります。

●議案第2号 令和4年度大網白里市一般会計補正予算(第1号)

概要 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業に係る補正予算(約5,580万円の増額)

●議案第3号 令和3年度大網白里市一般会計補正予算(第2号)

概要 地方創生臨時交付金に係る補正予算など(約8,920万円の増額)

●がんばる中小企業等応援事業... 約5,010万円

新型コロナウイルス感染症拡大により深刻な影響を受けている市内中小企業等を支援するため、売上減少額に応じ給付金を支給

●小・中学校保健特別対策事業... 約2,230万円

三密による感染拡大防止を図るため、全ての普通教室にICT環境を整備

●新型コロナウイルスワクチン接種協力金支給事業... 540万円

感染症拡大防止及び早期収束に向け、ワクチン接種に協力している市内の医療機関に対し協力金を支給(協力金20万円×27医療機関)



●予防接種事業... 635万円

予防接種法に基づく定期予防接種(風疹及びヒトパピローマウイルス感染症)の実施に係る追加費用

●議案第4号 大網白里都市計画事業大網駅東地区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 土地区画整理事業の換地処分後の清算金の分割徴収について利子の利率を定める

●議案第5号 大網白里市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

概要 現在の消防団員数が消防団条例で定める定員を大幅に下回ることから、消防力機能が低下しない範囲で定数を削減する

●議案第6号 財産の取得について

概要 消防自動車(2台) 3,905万円

日本機械工業株式会社

●議案第7号 市道の認定について

概要 民間の宅地開発事業の完了に伴い市に帰属された北飯塚地区の2路線について認定

●議案第8号 令和4年度大網白里市一般会計補正予算(第3号)

概要 大網白里市元気回復クーポン券事業に係る補正予算(約1億7,650万円の増額)

●主な内容

●コロナ禍において物価の高騰により影響を受けている市民生活の応援と地域経済の回復を目的として、大網白里市元気回復クーポン券の発行(市民1人あたり3,000円のクーポン券、市登録取扱店で利用可能)

●請願第1号 「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

趣旨 子どもたちの健全育成をめざし豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要がある。そのため、2023年度にむけての国の教育予算の充実をはたさかけていただきたい。

●請願第2号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願

●陳情第3号 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐための陳情

趣旨 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐためのアイデアを14の方法で提案するので採用していただきたい。

●趣旨 教職員の給与を義務教育費国庫負担制度から適用除外することは、「義務教育費国庫負担法」第一条に反するばかりでなく、財政負担を地方自治体に課し、厳しい地方財政をさらに圧迫するもの。義務教育の円滑な推進をも阻害するおそれもあり、義務教育費国庫負担制度の堅持を強く要望する。

●陳情第2号 「入札監視委員会の設置のかわりに、既存の監視委員会を活用してもらうための陳情」を、再検討してもらうための陳情

趣旨 令和2年市議会第1回定例会に提出した右記カック書陳情について、不採択となった反対意見は解消したことから再度検討してもらいたい。

●陳情第3号 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐための陳情

趣旨 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐためのアイデアを14の方法で提案するので採用していただきたい。

●議案第1号 国における2023年度教育予算拡充に関する意見書の提出について

概要 請願第1号の採択を受け、国へ意見書を提出しようとするもの

●議案第2号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について

概要 請願第2号の採択を受け、国へ意見書を提出しようとするもの

●議案第2号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について

概要 請願第2号の採択を受け、国へ意見書を提出しようとするもの

●議案第2号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について

概要 請願第2号の採択を受け、国へ意見書を提出しようとするもの

令和4年 市議会第3回定例会会期日程(案)		
開催日	開始時間	摘要
9/2(金)	10:00	第3回定例会 開会 ・行政事務報告、議案上程ほか
9/7(水)	10:00	一般質問
9/8(木)	10:00	一般質問
9/9(金)	10:00	一般質問
9/14(水)	10:00 13:00	議案質疑・委員会付託 総務常任委員会
9/15(木)	10:00 13:30	文教福祉常任委員会 産業建設常任委員会
9/16(金)	9:00	決算特別委員会
9/20(火)	9:00	決算特別委員会
9/21(水)	9:00	決算特別委員会
9/29(木)	10:00	第3回定例会 閉会 ・委員会審査報告、採決ほか

※上記はあくまでも予定であり、変更となることもあります。

傍聴の制限について

市議会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議の傍聴について、一度に入場できる人数を制限させていただきます。

また、マスクの着用や受付時の検温、アルコールによる手指消毒などをお願いしております。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、本会議のようすはYouTubeで中継しておりますので、パソコン、スマートフォンなどをお持ちの方は、ぜひご利用ください。



本会議の中継はこちら

請願・陳情は、議会事務局において随時受付しています。議会に提出された請願・陳情は、その内容を所管する常任委員会等での審査を経て、本会議で採択の可否を決定します。

なお、本会議での採決の結果は、提出者にお知らせします。

また、採択となった請願や陳情については、市長など関係機関に送付しています。

※第3回定例会で審査される請願・陳情は、8月25日(木)午後5時まで受け付けます。

請願・陳情の受付

常任委員会審査レポート ～各委員会に付託された議案・陳情～

※議案の正式な名称及び概要は2ページでご確認ください。



総務常任委員会

総務常任委員会は、6月16日に開催され、付託された議案4件と陳情1件の審査を行いました。

議案4件のうち、第3号は賛成多数により、第5号、第6号及び第8号は賛成総員によりいずれも原案のとおり可決としました。陳情1件については賛成少数により不採択となりました。

●議案第3号 令和4年度大綱白里市一般会計補正予算(第2号)

Q&A こんな質疑がありました

問 がんばる中小企業等応援事業の詳細は。

答 一定の対象期間で比較した売上が20%以上減少した事業所を対象として、最高で50万円が支給される。

問 ヒトパピロームウイルス予防接種は、任意接種なのか。

答 定期接種の対象となっているが、強制ではなく、あくまで任意である。接種は、受けるお子さんと保護者に情報提供を行い、その情報を基に個人で判断していただくこととしている。



●議案第5号 大綱白里市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

Q&A こんな質疑がありました

問 市全体で人口減少の傾向にあり、それに伴って消防団員数も減少傾向にある。今後消防団員数が減り続けていく懸念があると思うが、3年くらい前からのデータはあるか。

答 令和2年度が407人、令和

進や、団員への何かメリットを感じられるような方策を考えていきたい。

●議案第8号 令和4年度大綱白里市一般会計補正予算(第3号)

Q&A こんな質疑がありました

問 クーポン券の詳細は。

答 クーポン券は、トータルで6枚で、全店共通券が3枚、中小専用券が3枚で、これは中小店舗の購入を促進するために分けたもので、大型店舗については、全店共通券の3枚のみ、中小については6枚。全店共通券と、中小専用券をまとめて使う事ができる。クーポン券を使える店舗数が



文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は、6月17日に開催され、付託された請願2件と陳情1件の審査を行いました。

請願2件は賛成総員によりいずれも採択となり、陳情1件については賛成者がなく不採択となりました。

●請願第1号 「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

こんな意見がありました

●子どもたちの教育環境の整備を進めるための予算は大事な事であり、現場の先生からも予算が厳しいとの声を伺っているため、国からの負担拡充は今後も大事であり、ぜひ要望させていきたい。



●請願第2号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願

換金率に関わってけると思うが、どのような内容で店舗を決めるのか。業種については、どのような内容を求めるのか。周知はどのようにするのか。

●陳情第2号 「入札監視委員会の設置のかわりに、既存の監視委員会を活用してもらうための陳情」を、再検討してもらうための陳情

こんな意見がありました

●もし現行の監査委員会が入札に関わるとなれば、抜本的な変更をしないとできないと思うが、陳情者が言っているように、そういうことを検討してはどうかという趣旨の陳情であるので、そういう点では賛成したい。



●陳情第3号 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐための陳情
う現状もあるようなので、国の財政もしっかりとカバーしていただきたいと思うので、国庫負担制度は堅持されるべきであり、賛成。

●陳情第3号 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐための陳情
こんな意見がありました
●厚生労働省や千葉県から、情報提供及び指導、案内が出ており、特段新しいものがあるとは思えないので、すでに願意は満たされているのではないかと思います。

●陳情書の中に理解できない部分が多々見当たるので、この陳情は賛成しがたい。

委員長	岡田 憲二
委員	引間 真理子
委員	森 建二
委員	小倉 利昭
委員	宮間 文夫

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、6月17日に開催され、付託された議案2件の審査を行いました。

議案2件については、いずれも賛成総員により原案のとおり可決としました。

●議案第4号 大綱白里都市計画事業大綱駅東土地区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例の制定について

こんな質疑がありました

問 この利率は、国が定めているのか。または市の条例により定める数値か。

答 今回の条例改正で規定する利率は、市債の借入れにも使っている国の公的資金である財政融資資金の貸付利率を基にするもので、この利率は毎月変動する。

必要性は現時点ではないものと考えている。

●一生懸命市民のために頑張っているにもシステムの細かいところや、そうでないところにも間違いが生じる可能性もある。随意契約でよかったのか、制限付きでよかったのかというようなことを有識者の観点から提言をもらえたらいいのではないかと考える。

委員長	黒須 俊隆
副委員長	土屋 忠和
委員	上代 和利
委員	山下 豊昭
委員	蛭田 公二郎
委員	小金井 勉

●議案第7号 市道の認定について

Q&A こんな質疑がありました

問 市道になると、排水関係はどのようになるのか。

答 排水については、開発行為に伴って既存の排水路に放流することとなっている。

委員長	中野 修
副委員長	秋葉 好美
委員	林 正清子
委員	石渡 登志男
委員	田辺 正弘

会派代表質問

創 政

森 建二 議員



子どもたちのコロナ制限を緩和し、 実りある教育を取り戻そう！

○学校教育活動の制限緩和について
問 コロナ禍の下、市内小中学校では活動制限が長期化し、児童生徒の多様な学習機会が失われています。マスク常時着用等による熱中症の恐れやコミュニケーション阻害等の影響が出ているとの声も聞きます。

県教育委員会は4月、必要以上の制限を緩和していく旨を発信しました。具体的には4つ。①学習、校外学習については実施を基本とする。②学校行事では運動会や修学旅行各種式典について教育的意義を踏まえて実施する。③給食については対面での黙食も可とする。④部活動は通常通り実施。

踏まえて、現在の市内小中学校でのグループ学習、学校行事の状況は。答 4月15日に県教育委員会から発出された教育活動の制限緩和の通知を受け、4月18日付で市内小中学校長にその内容を周知、県の通知に示された内容や留意点を参考に、感染症対策を継続しつつ、児童・生徒の貴重な活動の機会を確保できるよう指示したところです。グループ学習については、市内全ての小中学校において、感染症対策を講じながら実施しています。校外学習は、各校で必要な感染症対策を講じながら実施に向けて準備を進め、或いは既に実施した学校もあります。

問 学校行事。修学旅行については自分が旅行会社で携わった事もあり、その教育効果の高さは実感している所です。また、運動会、式典、授業参観についてはいかがか。答 修学旅行は、宿泊での実施を予定しており、また既に奈良・京都方面や箱根方面にて充実した実施ができたとの報告を受けています。運動

答 現在1万2,191戸の方々にご使用頂いており、標準家庭で一月当たり50立米を使用した場合、全国でも有数の安さとなります。

この安いガスを市の武器としてどの様に使っていくか。例えば企画政策課と協働で「移住」誘致政策を強化する等、PRする事は重要と思えます。検討下さい。

また、同じエネルギーの問題として千葉県の洋上風力発電事業への参画ですが、市の関与が及ばない状況の下、大網白里市には誘致とならなかつたとの事。今後も県とのパイプを探りながら、私達も「セールス」をして行かねばなりません。大網白里市もぜひ、県や他に対して営業しましょう。情報を取って営業をかける。他の市町村も必死です。私たち議員も協力できるはずですよ。ぜひ、よろしく願います。

※その他、○ウクライナ等からの避難民の受け入れ、○公園等トイレの洋式化、○市内防犯カメラ設置、について問い質しました。



関連質問 山下豊昭 議員



問 防災関係安全対策について伺う。3月に発行した総合ハザードマップ

その中の本市の土砂災害警戒区域、調査予定地域に絞りを絞ります。国が示した指針に基づき今後5年を目処に調査を行うとあるが4年度の計画及び予定地域をお答え下さい。

答 現在指定箇所90箇所あるが本市では110箇所が調査対象であり、本年は山辺地区22箇所を対象であり調査完了後、千葉県より土砂災害警戒区域の指定を受けた際はハザードマップに反映し市民への周知を行う。

問 次に公共施設、事業管理、大網病院の運営について伺います。質問の前に大網病院の職員の皆様に対しコロナ禍中にも関わらず日夜ご尽力頂きまじ敬意を表したいと思います。

事の起こりは同地区の友人A氏家族に起こった事案です。家族の一人が救急車で大網病院へ搬送された時に対応した職員B氏が目の前にいる傷ついた患者の手当や優先治療を行わず緊急事態の対応とは思えない言葉と行動により不安を一時的に与えられ他地区の病院との連携話合いの結果緊急性を鑑みて、大網病院での対応を要請され、2日後に意識回復したその場にて改めてもうここでやることはないのですねと転院して欲しいその様な言葉が最後にあつたそうです。このような一連の言動等を含め、大網白里市民病院として市民に対する役割、治療行為等を安心して遂行出来るのでしょうか？

特に信頼はなくなりました後回復するのが大変です。一部の職員の不注意な言動により市民の皆様が病院に対する印象、感情、安心、信頼回復を含めどの様に認識しているのか今後の改善策を含めて簡潔明瞭にお答え下さい。

答 お答えいたします。ご指摘通り極めて不適切な言動等を確認を致した所です。当該職員より家族様への謝罪を始め院長自ら当該職員への厳重注意を含め今後全職員一丸となり市民皆様への信頼の回復と寄り添う接遇研修を通して病院全体の意識高揚と医療体制強化改善に積極的に取り組んで参り、基本理念であります地域の皆様から信頼される病院を目指して参ります。以上でございます。

最後に前向きな回答を頂き私も接遇の基本である100-1199では無く0である事、信頼の真の意味を学ぶ事が信頼回復への道であると私は信じています。この言葉を贈り1日も早い信頼回復出来事を願っています。

個人質問

市民の声を届け誰もが楽しく暮らせる 豊かなまちづくりの実践！

林 正清子 議員



問 全国の通学路の危険箇所が点検されましたが大網白里市には何箇所危険箇所が存在しますか。

答 通学路で対応が必要となった危険箇所は26箇所です。

問 全ての危険箇所安全対策を施すことは難しいと考えられますが、どの程度の対策がとれますか。

答 道路規制など警察が管轄する箇所については交通量等を調査していることとし、その他の箇所はすべてに対策を完了しています。

問 市内のリサイクル回収倉庫が4箇所では足りない状況です。設置場所の増設や、スーパーマーケットとの協力など、対応策など有りましたらお聞かせください。

答 リサイクル倉庫は全部で四カ所ありますが、リサイクルできないゴミ等の投棄があるため、市有地内で職員が鍵の開け閉めなどの日常的に管理できる場所に設置しております。設置場所の増設につきましては、日常的に管理可能な市有地においての設置の管理について検討を進めてまいります。

また、スーパーマーケットによるリサイクルの取り組み状況を調査してまいります。

問 家庭で出る生ごみを地域で共同管理し、堆肥化を行うコミュニティコンポストを当市でも検討して頂きたいと思えます。

答 コミュニティコンポストの取組につきましては行政だけでなく、既にNPO活動として運営されている事例なども含め、調査研究してまいります。

問 移住促進施策は、リモートワークを念頭に置いた改定が必要ではないかと提案しましたが具体的な手は

打たず、そのままの施策でよいのですか。

答 引き続き移住定住に向けた各種施策を推進する先進自治体の取り組みを研究し、本市の実情にあつた施策を検討してまいります。

問 ふるさと回帰フェアのHPでは本市の紹介がありませんが、どのような形態で出展したのでしょうか。

答 本市は、NPO法人ふるさと回帰支援センターの会員に登録していないので、千葉県のインフォメーションの一部を利用し、佐倉市と共同出展しました。

問 市長の「人口減少」に対する見解について伺います。

答 本市では、これまで「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口増加や関係人口の創出の拡大を目指して様々な政策に取り組んでいるところでございます。本年度は、新たに結婚新生活支援事業を実施するほか、子育て支援策のさらなる充実や生活利便施設の誘致など、魅力あるまちづくりの形成に努めています。今後も効果的なPRや的確な情報提供を図りながら、有効な政策を市内横断的に展開したいと考えております。

問 具体的にはどの課が関係した、どのようなプロジェクトですか。

答 先ほど庁内横断的というふうな申し上げましたけれども、各世代の職員をはじめ、様々な世代が意識を持っていて、今後、それらを集め、その問題を発見しながら、これからどうしていけばいいのかわからないような組織を進めたいと考えております。

※他に、空き家、個別避難計画、福祉避難所について質問しました。

会派代表質問

自 民

土屋 忠和 議員



①過去の一般質問進捗状況について
②社会資本整備と環境保全について

問 令和2年市議会での過去質問を再質問させて頂きます。「海のあるまちづくり、田舎に暮らしたい移住者の受け入れ、海岸地域の活性化に繋がる地域交流のビジョンについて」の進捗状況を金坂市長に伺います。

答 本年4月に開発許可基準を見直し、主要地方道飯岡一宮線と九十九里有料道路に囲まれた市街化調整区域に、通年型の海浜レクリエーション施設の立地を誘導し、店舗、飲食店、宿泊施設、屋外レジャー施設等の建築物を許可対象としたところで御座います。これにより、活性化に繋がる施設の立地が期待できるほか、少子高齢化が進む白里地区への移住、定住や新たな起業を考えられている方々の後押しになると考えております。今年の夏も大綱白里の花火大会につきましては、先般中止が決定しましたが、本市の観光の要であります。白里海岸という優れた観光資源を活用した様々なイベントを実施して地域の魅力発信し、交流人口の増加を図って参りたいと考えております。

これらの取り組みにより、情報発信等を行う地域交流拠点施設を整備し、新たな賑わいの創出や地域活性化に繋げていきたいと考えております。尚、この件に関しては、民間事業者の資金やノウハウを活用するなど、創意工夫により出来るだけ市の負担が少なくなるような手法を検討する必要がありますと認識をしております。地域住民の皆様とのニーズやご意見に耳を傾けながら、地域と一体となり取り組みを進めて参りたい。

白里地域は重大な食料品等の買い物事情が有ります。住民の買い物の不便さ、不自由さも含め、白里地域に適合する拠点の整備をよく練って

頂き、前向きにお願いを致します。問 令和2年市議会での過去質問を再質問させて頂きます。「住民の生活環境に深刻な問題を起す倒壊寸前の空き家や、草木が繁茂し景観を損なっている状態の空き家に対し、住民からの苦情が有れば、担当課は指導・勧告・措置に常時努めている。今後、その勧告措置に応じず放置を続ける不適切な状況の空き家の所有者が多くなれば、本市は空き家等対策協議会が、必要である。」と方針を答えました。空き家等対策協議会の設置と空き家等の対策計画の策定について進捗状況を伺いたい。

関連質問
小倉利昭議員



問 また、今年も台風季節が近づいているが、忘れもしない令和元年9月の台風15号、そして10月のゲリラ豪雨、災害はいつやってくるかわからない。そういう中で、河川の整備、管理がいかに重要であるか。そこで小中川堤防の護岸復旧工事について再度質問致します。現在の進捗状況は如何でしょうか。

答 2級河川小中川の原台橋から下流の南飯塚橋まで、約1.6km区間の堤防において7か所の洗掘箇所を確認したことから、管理者である千葉県へ通報し、そのうち原台橋から約100m下流左岸の1か所について昨年度に護岸復旧工事を完成しました。今年度は、原台橋から約700m下流左岸及び300m下流右岸の2か所の工事を予定しています。

問 次に増穂地区の道路整備について伺います。まず、南横川以後田地排水整備の進捗状況は如何でしょうか。

答 これまで官民境界の同意取得に時間を要したが、昨年度に同意が得られたため、今年度より着工致します。工事は、全長165mで今年度放流先の水路から30mを年末までに完成する予定です。

問 次に、増穂幼稚園南側の歩道整備について、進捗状況はどのようか。

関連質問
小金井勉議員



問 本市における再生土を利用した埋立てを行う場合の続き及び500㎡未満の埋立てを行う場合の対応について伺います。

答 本市の再生土の埋立てについては、千葉県の再生土埋立て条例に基づき運用をしているところです。また、県条例では500㎡以上を届出の対象としています。埋立て面積にかかわらず周辺環境への悪影響を防ぐ環境影響防止措置を講ずることが義務づけられています。

問 本市では残土条例に基づき埋立て行為を規制しています。本条例の改正等により再生土に関して規制する考えはあるのか。また、グリーン購入法や環境省が発表した方針では、建設汚泥から再生した処理土の利用が推進されているところでもありませんが、本市としてはどのような法律や国の方針を踏まえた中でのような見解があるのか伺います。

答 本市といたしましては、市民生活の安全を確保し市民の生活環境を保全するためにも、再生土の使用を原則禁止とする考えで条例制定を進めてまいります。

問 今回は再生土の取扱いについて質問しましたが、本市では土砂等の埋立て行為に対する条例が近隣の茂原市や東金市に比べ甘いのではないのでしょうか。許可基準を比べて見てもわかりません。いずれにしても根本的に土砂等の埋立てに関して見直しを行わなければならないでしょうか。

個人質問
清掃組合で進めている
新工場建設について



問 新ごみ処理施設が東金市上武射田地区に決定した最大のポイント、又、メリットは何か。

答 各評価審査において、主要幹線道路からの距離、土地の利用規制、地形の形状、周辺環境、近隣住民の理解度及び協力度合いの評価項目について審査したところ東金市上武射田上水利土地先が一番高かったため、建設予定地の地権者の人数、坪単価、総額、用地買収済みの地権者は全体の何パーセントか。

問 地権者は31名、建設予定地は農道つきの土地は一坪当たり約8580円、市道つきの土地は坪当たり9240円、購入予定費の総額が9424万5000円。用地買収について令和3年度と4年度の2ヶ年で買収を予定、令和4年3月末における用地買収の進捗状況については、建設予定地が3万6087.41平方メートルの内1万7772.25平方メートルが取得済みで、進捗率は49.25%。

問 建設費の総額は幾らか。東金市、大綱白里市、九十九里町の負担額は幾らか。

答 総事業費は約181億5400万円、負担額は東金市約64億6千万円、大綱白里市51億4千万円、九十九里町が21億4千万円。

岡田 憲一 議員



されやすい事、適切な官民のリスク分担が可能である事、十分な先行事例があり他団体での採用がされていること、公設民営に対し財政支出削減効果が確認されたこと等。

問 清掃組合議会の中で民設民営の議論はされなかったのか。

答 組合議会全員協議会にて事業方式の検討結果について報告を行ったところ、評価の結果、最も有利な事業方式が公設民営方式であったならばその事業方式を進めて下さいとの組合の議論が言ったんですか。

問 評価の結果、最も有利な事業方式が公設民営であったならばその事業方式を進めて下さいとの組合の議論が言ったんですか。

答 組合議会全員協議会で報告したところの意見。こういうことは普通あり得ない。組合議会が議論もしないでこれを決めていくということではないのか。議会とは議員がいろいろ審議して、最終的に決めるのが議会、組合議会の前段でこの方法が一番いい方式ですよと言ったらそれでいいですよ、議会で審議しないで終っている。そういうことになると非常に不透明で常識のある人は信じられない。公設民営が各評価で最も評価が高かった。又、各事業方式の評価は僅差でありその結果では明確に優位性が確認できたと言えない、この意見もあつたこと。民設民営、公設民営を比べてみるべきである。

会派代表質問

公明党

市民の皆様の安心・安全を守り
住み続けたいまちづくりを目指して

引問 真理子 議員



問 結婚新生活支援事業の内容と周知について伺います。

答 子供を産み育てる若者を市内に呼び込む移住・定住と少子化対策の一環として、結婚を機に本市に居住する一定の要件を満たす夫婦に対し

住居費や引っ越し費用などの新生活のスタートに支出した費用の最大30万円を補助金として交付する事業でございます。

対象となる要件は夫婦共に39歳以下であることや、夫婦の合計所得が貸与型奨学金の返済を除き400万円未満であることのほか、夫婦の新居が市内にあることなどを要件とし、広報紙や市ホームページへの掲載、市民課窓口で結婚の手続に

来られた方へPRチラシを配布、不動産会社にPRチラシを送付し周知を図ったところでございます。

問 男性の個室トイレにもサニタリーボックスの設置は必要かと思いますが、市の見解を伺います。

答 設置する動きが一部自治体や、商業施設に広がっています。これは尿漏れパッドの捨て場に困る前立腺がんや膀胱がんの患者らの悩みに応

える形であり、設置に向けた対応がますます求められていくものと認識しており、こうした配慮が必要だと考えますので本庁舎などの多くの方が利用する公共施設について大ききや案内表示等も考慮の上、設置に向けて鋭意取り組んでまいります。

問 市の浸水想定区域に立地する保育所や幼稚園の件数、避難確保計画の作成について伺います。

答 令和元年に千葉県により浸水想定区域の見直しによる浸水想定区域の拡大に伴い、千葉県より提供された施設データを基に対象施設を抽出すると、幼保施設はこれまでの3施設

設を含む10施設が対象となります。今後、新たに対象となる7施設を地域防災計画へ位置づけるとともに、避難確保計画の作成等について関係課と連携しながら施設管理者に働きかけてまいります。

問 災害時、障がい者に特化したマニュアルや防災ハンドブックの作成について市の見解を伺います。

答 身体、知的、精神など様々な障がい者からの意見や先進事例等を参考に地域の障がい者福祉に関する協議を目的に設置、運営されている山武圏域自立支援協議会などの関係機関と連携の上、調査研究等してまいります。

問 認知症サポーター「ステップアップ講座」について伺います。

答 今年度から、認知症サポーター養成講座で学んだことを土台に実践の場で、必要となる認知症に関する知識、認知症の方と身近に交流し、必要に応じて手助けするための対応スキル等を習得する認知症サポーターステップアップ講座の開催を計画しております。

受講した認知症サポーターを中心とする支援チームをつくり認知症の方やその家族の支援ニーズに合った具体的な支援につなげる仕組みとして、チームオレンジを地域ごとに構築し、地域における支援の輪を広げていきたいと考えております。

生活支援体制整備事業については高齢者の困り事を支援するための、多様な主体による支援体制を整備して、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを進める事業で、隣近所を含めた身近な地域での支え合い活動を推進し、協議しているところと

関連質問

秋葉好美 議員



問 コロナ対策について

本市のコロナ感染者の推移と状況について伺います。

答 市内の感染状況ですが、千葉県が公表している市町村別感染者状況累計感染者数は2857人であり、自宅療養者8人、ホテル療養者3人との状況です。

次に、感染者数の推移は、1月から5月までを申し上げますと、1月340人、2月780人、3月751人、4月350人、5月167人との状況です。

問 次に3回目の接種状況と、市全体の接種率、年代別の接種率について伺います。

答 6月7日現在における市全体の接種率は65.6%であり、年代別に60歳以上85.9%、50代71.6%、40代58.1%、30代51%、20代46.6%、10代32.5%との状況です。

問 次に5歳から11歳の小児の接種について伺います。対象者数、接種会場、接種方法及び接種状況についてお聞かせ下さい。

答 接種については、保護者同伴の上、4月2日から保健文化センターにおいて集団接種を実施しています。ワクチンは小児用ファイザー社製です。対象者は2452人に対して1

回目は593人が接種され接種率24.2%、2回目は535人で接種率21.8%の状況です。今後、新しく5歳になられた方も接種できるよう、集団接種の機会を設けてまいります。

問 次に白里海岸の環境保全について、自然保護のウミガメやハマヒルガオについて伺います。

答 本市の主要な観光資源である白里海岸が千葉県立自然公園に指定されております。同公園条例を遵守し自然保護に取り組んでいます。

関連質問

上代和利 議員



問 第6次総合計画における高台整備の計画と北今泉地域の避難施設整備について

答 津波避難施設整備の重要性を認識しているが、厳しい財政状況を考慮すると、早期の高台整備は困難と考えられ、当面は円滑な避難確保のため、北今泉北避難路の整備として、蓄電池LED誘導灯の整備を実施しています。

問 東金九十九里有料道路に一時避難場所設置について

答 東金九十九里有料道路は、津波避難における一時避難場所として活用有効であると考えられますが、避難者の安全性の確保等の課題はあるが、法面などを活用した避難施設設置の可能性について、関係市町と連携し関係機関と協議してまいります。

問 大網白里市の魅力アップの予算の計上とプロモーションについて

答 令和4年度の観光プロモーション事業に係る予算は、総額271万1千円となっております。主な内容としては、県内の道の駅に設置するフリーペーパーへの記事掲載、市の観光パンフレットの印刷、雑誌、SNSへの広告掲載となっております。事業実施にあたっては、市の魅力を効果的に発信するため、紙媒体とインターネットを利用した情報発信を組み合わせるなど、効果的な観光情報の発信に努めています。

問 令和4年度のイベント開催について

答 イベント開催については、市の魅力を発信する有効な方法の一つとして考えています。今後国・県の感

染拡大防止に係るガイドライン等を参考に内容を検討し関係団体と連携してイベント開催にむけた取り組みを進めていきます。

個人質問

砂浜の消失、
洋上風力発電と冠水対策

堀本孝雄 議員



問 千葉県知事の本市視察の内容はどうだったのか。

答 5月16日に本市への視察が行われ、白里海岸をはじめ国道128号、大網駅周辺の小中川などを視察した。白里海岸においては海岸浸食の現状をご確認いただいたところでございます。本市の場合、南九十九里沿岸の自治体のなかでは、浸食の影響は比較的に抑えられているものの、それでも年々被害は深刻さを増しており、早急な対策が必要となっております。今回の視察に当たっては、このような現状を把握に目にしていただき、浸食対策計画に基づき、効果的かつ速やかな対策を講じていただくようお願いいたしました。

問 地球温暖化による海面上昇により、過去70年間に既に120kmの本の国土が浸食により失われ、今後30cmの海面上昇により、過去70年間に相当する面積の砂浜が消失すると言われております。浸食対策計画の早期着手と併せて、通年観光につながる優れた観光資源を持つ海岸にしていきたくいものです。次に九十九里浜沖の洋上風力発電についてお尋ねしたい。

答 4月27日に九十九里浜沖を事業導入の可能性のある「有望な区域」の候補として千葉県から国に対して情報提供がされたところと

意が得られた九十九里町、山武市、横芝光町の3市町沿岸の沖合、10kmの海域となった。本市の沖合については、小型機船底引き網漁及び巻き網漁の操業頻度が高く、操業による影響が大きいことと、区域外となったと伺っている。

問 側溝の土砂堆積の除去について市はどのように考えているか。

答 道路側溝については、側溝に土砂等が堆積することにより、大雨時において道路上に雨水や排水が溢れる原因となり、排水機能を維持する為、清掃等の維持管理が重要となります。市道側溝については、市全体の管理延長が膨大であり、全てを市で行うことは不可能なことから、これまで住民の方や地元地区の皆様方に協力をお願いしてきたところで

す。市としても、今後も側溝清掃を行っていただける地区に対しては、土のう袋の支給や側溝の蓋開け器具の貸出しと土のう袋の回収を行ってまいります。

他に幹線道路の冠水対策の進捗状況と現在行われている地籍調査の状況を質問いたしました。



個人質問

市有地売却で多額の含み損、 歴代市長の大失態だ！

黒須 俊隆 議員



問 市が寄附を受けた元飲食店と隣接地を、特定の者と約6700万円

で売却交渉をしているがなぜか。
答 交渉相手からは令和3年夏に当該地の利活用計画について提案、打診があり、12月には市有財産払下げ要請書が提出されました。市では公有財産利活用検討委員会において検討し、相手方の計画提案は国道128号線沿道地区に商業業務系機能の誘導を図るものであり、本市の土地利用方針にも合致していると判断し交渉を進めてきたところです。

問 この土地は、寄贈者から福祉目的で寄附された土地ではなかったのか。現在交渉している業者の自動車会社を整備工場をするのか何を

するのかは分からないが、福祉目的とは合致しない用途でいいのか。
答 平成17年に寄附採納を受けた元飲食店の土地及び建物については、寄附者の意向を尊重し、社会福祉施設として活用するための改修を念頭に検討を重ねてまいりました。市として平成28年に国道128号沿道地区における市街化調整区域の土地利用方針及び地区計画運用基準を作成し、商業業務機能の促進を図ることとし、交渉相手の計画はこれに合致すると考えられることから、当該土地の売却を進めるものです。

問 不動産鑑定はしたのか。
答 令和4年1月に実施しています。内容については、売払い予定地4筆の不動産鑑定と既存建物の解体費用につき査定を行ったところであり、土地については合計が約9010万円となり、一方、既存建物の解体費については、不動産鑑定評価により2702万円となりました。

問 季美の森消防用地の売却は、不

動産鑑定評価より1・6倍の最低売却額だったが、今回の市有地売却額は、不動産鑑定評価額とおり。急に6割も高くなり、また不動産鑑定どおりに戻したりと、税金を使っているのに、税金を使っているのか。一体誰が、どのように、売却額を決めたのか。
答 昨年度売却した季美の森消防用地の不動産鑑定評価額は約1215万円でした。最低売却価格の決定については、市街化区域内の宅地であることから、不動産鑑定評価額を参考に、固定資産税評価額の算定基準となる路線価や土地の形状等について総合的に勘案し、1950万円を最低売却価格と設定しました。

元飲食店及び隣接地の売却額は、不動産鑑定評価額と路線価を比較し、評価の高い不動産鑑定評価額を採用しました。
解体費用算出については、市が解体工事を発注した場合を想定し、不動産鑑定による解体費に近年の解体工事入札の落札率を勘案し算出しました。この差し引きに必要経費として不動産鑑定手数料を加算し、売却金額となりました。

本来寄贈者が寄附したときは、約8000万円の価値があったものを、この20年間、市が放置した結果、解体費がかかるから、約6700万円しか売れないという。
市は建物ごと寄附を受けて、使う、と言って放置した。隣接地まで買ったのに売却する。これまでに警備代など多額の管理費がかかり、一方で数百万円の固定資産税が入らなかつた。寄附者の意向を無視し「安くいいから売っちゃえ」としか思えない。市の責任は大変重い。

個人質問

災害から市民を守る！

宮間 文夫 議員



問 千葉大学災害治療学研究所の災害対策の研究について。災害から市民を守るための情報収集や情報発信に

関して、千葉大学災害治療研究所と情報交換を行う事について。
答 安全対策課からは、自然災害予測関連についてお答えします。台風、豪雨及び地震に関連する災害予測を迅速に把握することは、防災・減災面において非常に有用であります。今回、千葉大学災害治療学研究所において、AI技術を駆使した最新の研究で得られた予測情報により、今までより有用な情報が得られることができ、いち早く市民の皆様周知する事ができれば、被害の防止、軽減が図られることが期待されると考えられます。このことから、今後この研究の進捗状況、成果等につきまして、注視してまいりたいと考えております。

問 健康増進課からは、健康面への取組の観点からについてお答えいたします。千葉大学における災害時や災害後における健康被害に関する研究あるいは新型コロナウイルス感染症に関する次世代型経鼻粘膜ワクチンの開発などの新たな取組みにつきまして、大変有意義な取組みであると感じております。今後の研究成果等について、行政として注視してまいりたいと考えております。



個人質問

①教育環境整備について ②コロナ禍の弱者対策について

蛭田 公二郎 議員



① 教育環境整備について
問 去る5月17日、「大網白里市立小・中学校再編基本方針」が策定されました。私は、基本方針の最大の問題は、学校統廃合の大前提となる「学校の適正規模」を教育委員会だけで決めてしまったということ。
今後の流れは、基本方針に基づいて「審議会」等の答申を経て、再編のための基本計画を策定していく、こういう流れになっていきます。

教育委員会が昨年12月に決定した学校の適正規模は、「小学校は12学級以上18学級以下、中学校は6学級以上18学級以下」というものです。
もとより本市教育委員会が適正規模を決める際の参考にしたという文科省のいわゆる「手引」にはどう書いてあるか、「学校規模の適正化や適正配置の具体的な検討においては、行政が一方的に進めるものではないことは言うまでもありません」、こう書いています。何で教育委員会だけで一方的に決めてしまったのか、まずはお答え頂きたい。

答 このたび策定した大網白里市小・中学校再編基本方針につきましては、教育委員会の考えを示したものでございます。基本方針の根幹となる学校の適正規模につきましては、教育委員会からの意見や学校教育法施行規則、文部科学省から発出された資料を参考に、教育委員会で定めるところでございます。

東金市や横芝光町では、第三者委員会などで1年も2年もかけて議論をしています。横芝光町では、第三者委員会が保護者や地域の皆さんにアンケートを実施し、その中で、「あなたが考える小学校の1学年当たりの学級数は何学級が望ましいか」と思

ますか？」というような設問をしています。その結果を基に更に検討を重ねて「学校の適正規模」を決めているんです。
問 学校規模をどうするかということについて十分な議論をしないで基本方針を決めてしまった、これは元に戻して撤回すべきだと思うが、どうか。
答 再編の選択肢としての統廃合だけでなく、あらゆる可能性を考え、心身ともに健康で創造性に富んだ子どもたちの育成を実現させるべく議論を進めてまいりたいと考えております。

恐らくこの決定は、私は今後においても禍根を残すということになると思います。
今、時代は少人数学級に向っています。去年、国会で35人学級が実現しました。去年の3月30日、参議院文教委員会が当時の萩生田文科大臣はこう言っている。

「とりあえず35人の第一歩を踏み出しますけれども、やはりそれは少人数学級にしたほうが子どもたちの学びがよくなるよね、学校が楽しくなるよね、子どもたちが明るくなるよね、多様な評価をみんなですべて頂いて、その成果を中学校、高校へとつなげていくことが必要だと思っていますので、しっかりとその方向に向かって努力していきたいと思っております」と、このことを紹介して、次の質問に入りたいと思います。

以下、私は、「大網小学校の遠距離通学対策」問題、「生理の貧困」問題、「学校給食の無料化」問題、②コロナ禍の弱者対策の問題では、10月からの「後期高齢者の医療費2倍化問題」などを取り上げました。

個人質問

これからも常に市民に寄り添いながら、私は活動していきたい!

石渡 登志男 議員



市や観光協会、商工会の3者が一体となり作った大きな看板が大網駅前にある。その中に「ようこそ大網白里市」という文字がある。こういった市の姿勢はよい。

また、前回の第1回定例会の私の一般質問を傍聴した方から、その夜こんなメールをいただいた。「24日の市議会での一般質問、つい泣けてきました。石渡議員の一生懸命な姿勢にです。そこで私は次のような返信メールをさせていただいた。『お困りになっている市民の思いを議員は常に真摯に受け止め、そして何とか解決していく道を模索していかなくてはなりません。』と。これから市民の皆様方に寄り添いながら一生懸命に対応していきたい。

問 本市転入手続きについてだが、本市の人口減少は大きな問題。そこで昨年の1年間の転入者数、さらに今年4月までの転入者数はどうか。答 昨年1年間の転入者数は1812人、令和4年1月から4月までの転入者数は696人で、1日平均は5.8人です。

転入者が多くても転出者が多くなくなると、まるでザルみたいなんもん。人口が増えるどころかどんどん減っていく。転入者により人口も増えるし、税金も増収になるかもしれない。また転入手続き時に、ハザードマップや市の観光案内パンフや区・自治会加入のご案内、その他を行っているとのことだが、それ以外に最新の広報紙や議会だより、そして市長の挨拶文等をお渡ししてもよい。市長も「皆さん、ここ大網白里市で一緒に暮らしませんか」と動画で言っているではないか。問 都市計画法に基づく開発等の権

限が本市に移譲され、調整区域における土地利用の制限が一部緩和することとなった。そこで、外部にアピールすることが大事だが、実行していることを教えていただきたい。

答 市条例により調整区域の建築物の立地条件の緩和、市内幹線道路沿道への生活利便施設の立地に新たに許可条件を加え、人口減少への対応賑わいと活力あるまちづくりの実現を目指しています。周知ですが、市のHPや広報紙、固定資産税の納税通知書の案内文にQRコードを、また概要のチラシを作成し、出前講座でもアピール、更に関東財務局千葉財務事務所にて説明を行ってきました。今後も周知に努めてまいります。

問 前回、市長ともこれについては、2人で話しをしたが、市長も「すぐに周知の対応指示を出しました」と言われていた。これはとても大事なことです。本市は市街化調整区域がほとんどであるが、これが本市の発展を妨げてきた。改善できるようにすることは非常に大きい。引き続きわかりやすいように外部にアピールをお願いしたい。

問 小・中学校におけるマスク着用について、本市の今後の対応は。答 熱中症対策を優先し、体育の授業や登下校などマスクを外すなど指導します。兵庫県のある中学校では体育大会の練習をしていた生徒22人が熱中症の症状で病院に搬送された。ほぼ全員がマスクを着用していた。暑い中、マスクをして動いていればどうなるのか?普通の人ならわかるはず。日本では同調圧力と集団心理がある。だからこそ、このような方針で行うと、きちんとお知らせすべきだ。

令和4年市議会第2回定例会 採決結果一覧

出席議員の総員が賛成した議案等

Table with 6 columns: 議案番号, 件名, 結果, 議案番号, 件名, 結果. Lists various council resolutions and their outcomes.

賛否が分かれた議案等

Table with 16 columns: 議案番号, 件名, 結果, 土屋忠和, 引間真理子, 上代和利, 中野修, 林正清子, 山下豊昭, 森建二, 小倉利昭, 蛭田公二郎, 小金井勉, 北田宏彦, 石渡登志男, 田辺正弘, 秋葉好美, 堀本孝雄, 宮岡文夫, 黒須俊隆, 岡田憲二, 賛成. Lists resolutions with split votes and member positions.

山武都市議会議員研修会に参加しました

令和4年7月13日、山武市成東文化会館「のぎくプラザ」において、山武都市議会議員研修会が主催する議員研修に本市議会から15名の議員が参加しました。



龍谷大学政策学部政策学科教授の服部圭郎氏を講師として、「人口縮小におけるまちづくり」をテーマに講演いただきました。

議会日誌

- 令和4年 5月 27日 議会運営委員会、全員協議会
3日 市議会第2回定例会開会
8日 一般質問 3会派8人・個人2人
6月 9日 一般質問 個人5人
15日 議会運営委員会、全員協議会
16日 議案質疑・委員会付託
16日 総務常任委員会
16日 文教福祉常任委員会
24日 産業建設常任委員会
24日 議会運営委員会、全員協議会
7月 1日 議会だより編集委員会

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。水田広がる本市においては、淡い緑から、深い緑になっていく稲穂に... 現在、夏本番を迎えた白里海岸は3年ぶりに海水浴場の開設へ至りました。ここ数年、往来がはばかられる中、青い空と海、白い砂浜に注目が集まっており賑わいある夏の姿に思いを馳せております。そして、海の無事安泰をお祈りいたします。大事な税金をどのように、市民の生活に生かしていくかを議会全体で審査をして決めていきます。今後も市議会の様子をわかりやすく伝えられるよう努力を重ねてまいります。何卒、よろしく願っています。土屋 忠和

市議会は、1年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。議会だよりでは、各定例会の審議内容や一般質問の内容等をお知らせしていますが、紙面の都合上、すべてを掲載することができません。本会議の内容を詳しくご覧になりたい方は、市役所本庁舎1階情報コーナーまたは図書室(保健文化センター2階、中部コミュニケーションセンター、白里公民館)で会議録をご確認ください。

議会だより編集委員会

- 委員長 上代和利
副委員長 山下豊昭
委員 土屋忠和
委員 蛭田公二郎
委員 堀本孝雄
議会事務局 Tel (70)0390